



決算説明会

2009年3月期 第1四半期

日本電産株式会社

2008年7月29日

— 注意事項 —

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見直し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。

1

第1四半期決算のポイント



- **売上高**は前年同期比**13%強**の円高を跳ね返し**4%増**、**営業利益**は前年同期比**20%増**、且つ**全事業分野**で**2桁増益**を達成。
- **税引前利益**は約**52億円**の**為替差益**もあり前年同期比**38%増**、**当期純利益**は同**36%増**となり**過去最高**を更新。

2

連結決算業績(前年同期比較)

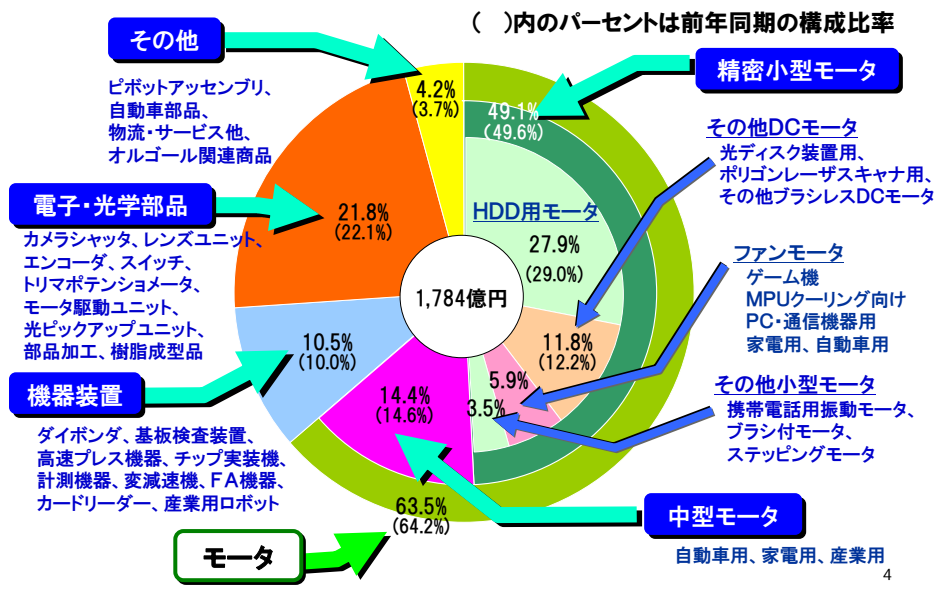


(単位:百万円)

	1Q/FY07	1Q/FY08	増減	FY08見込
売上高	172,174	178,402	+3.6%	800,000
営業利益 (営業利益率)	15,106 (8.8%)	18,131 (10.2%)	+20.0%	90,000 (11.3%)
税引前利益	16,831	23,253	+38.2%	90,000
当期利益	11,116	15,109	+35.9%	58,000
一株利益(円)	76.75	104.24	+35.8%	400.17
対米ドル為替レート				
平均...	120.79円	104.55円	-13.4%	
期末...	123.26円	106.42円	-13.7%	100.00円

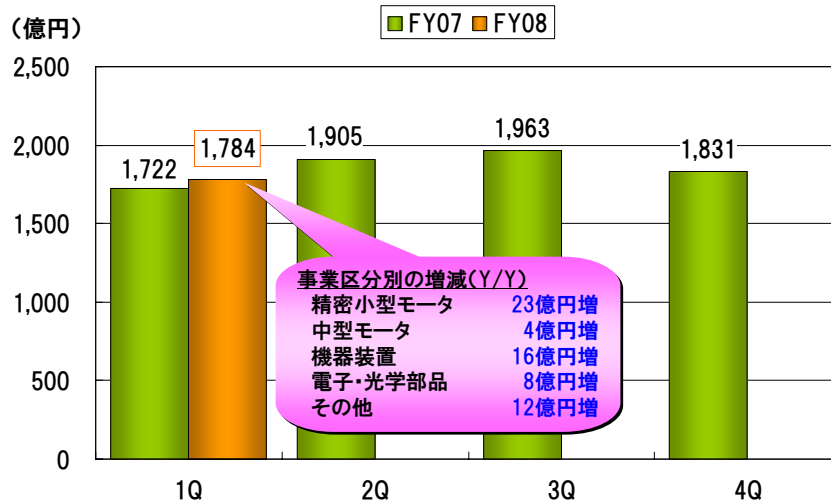
3

事業区分別売上構成(FY08/1Q)



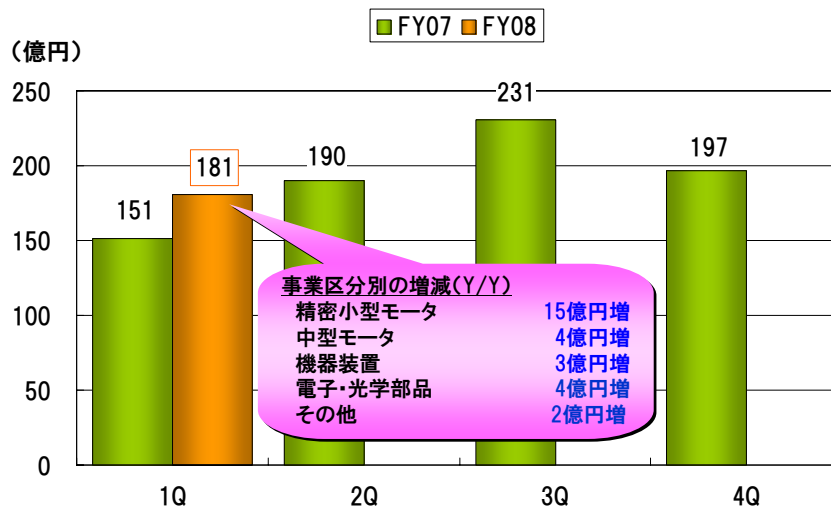
4

売上高の推移(四半期別)



5

営業利益の推移(四半期別)



※事業区別の増減要因には全社共通費用項目は含まれておりません。

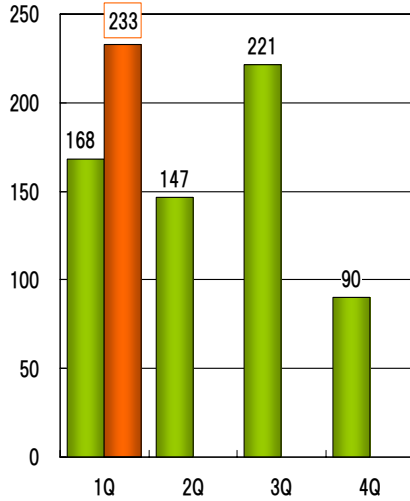
6

税引前利益と当期利益の推移(四半期別)



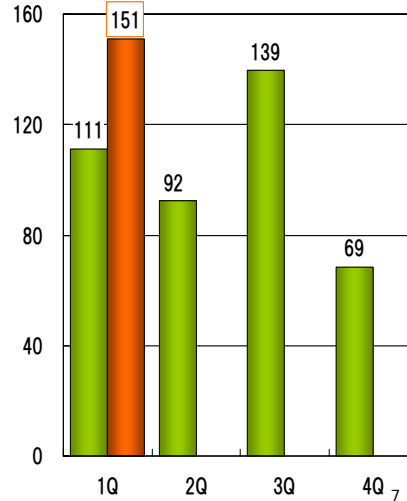
<税引前利益>

(億円) ■ FY07 税引前利益 ■ FY08 税引前利益



<当期利益>

(億円) ■ FY07 当期利益 ■ FY08 当期利益

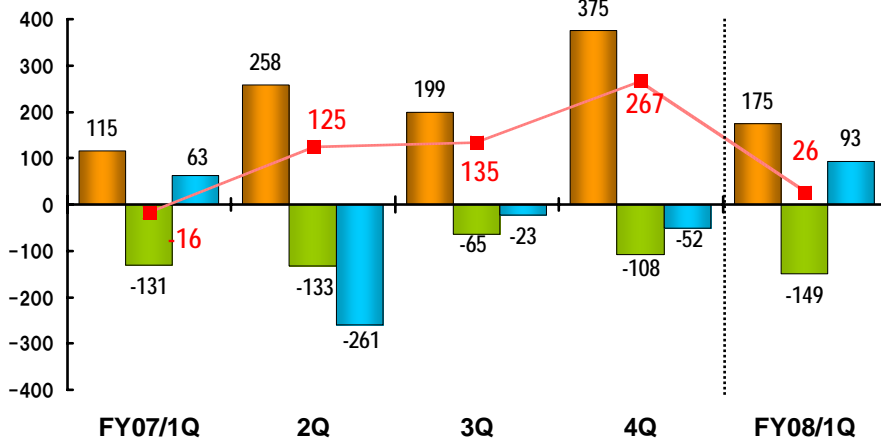


キャッシュフロー(四半期別)



(億円)

■ 営業CF ■ 投資CF ■ 財務CF ■ フリーCF



事業区分別の状況

精密小型モータ

- 1.HDDモータ
- 2.その他DCモータ
- 3.ファンモータ

中型モータ

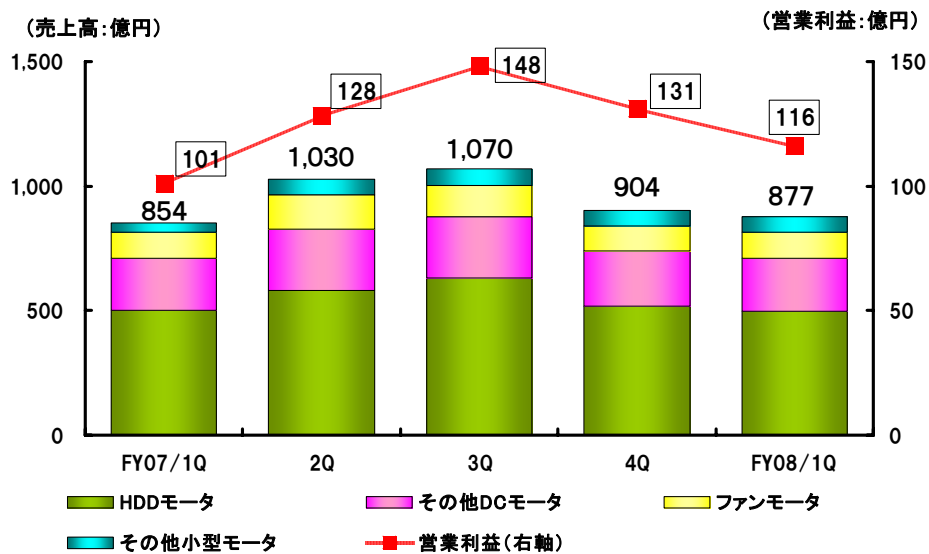
機器装置

電子・光学部品

その他

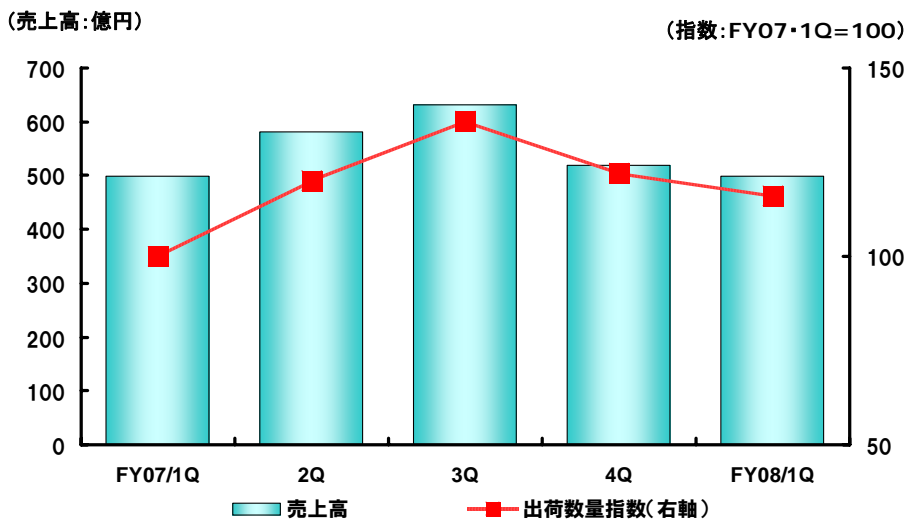
9

<精密小型モータ>



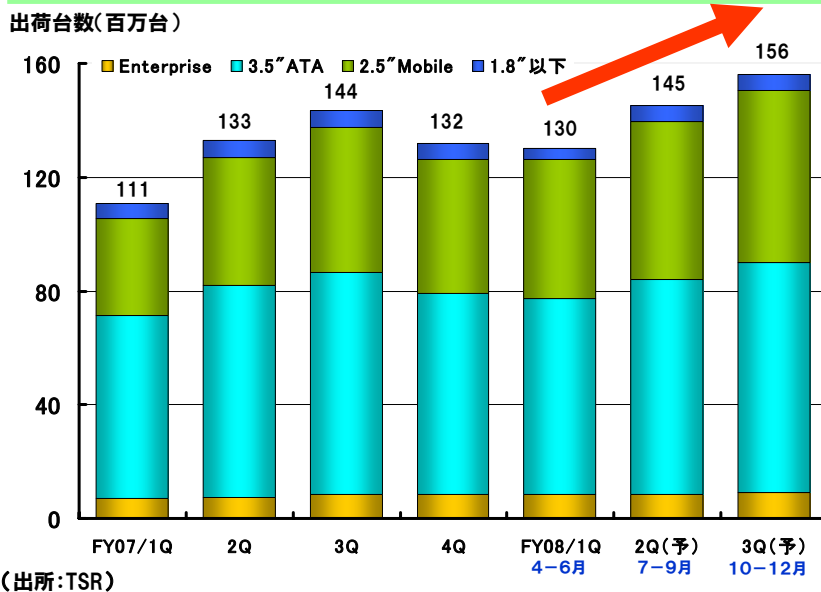
10

1.-① HDDモータの推移



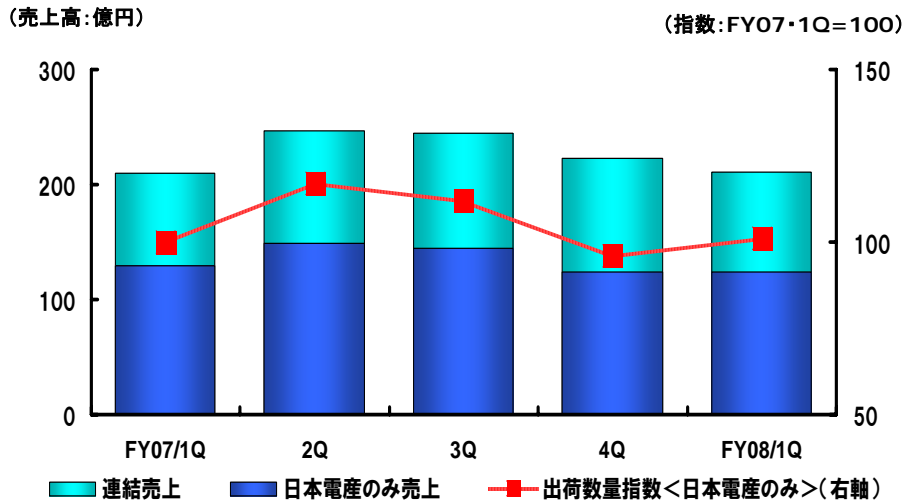
11

1.-② HDD市場見通し



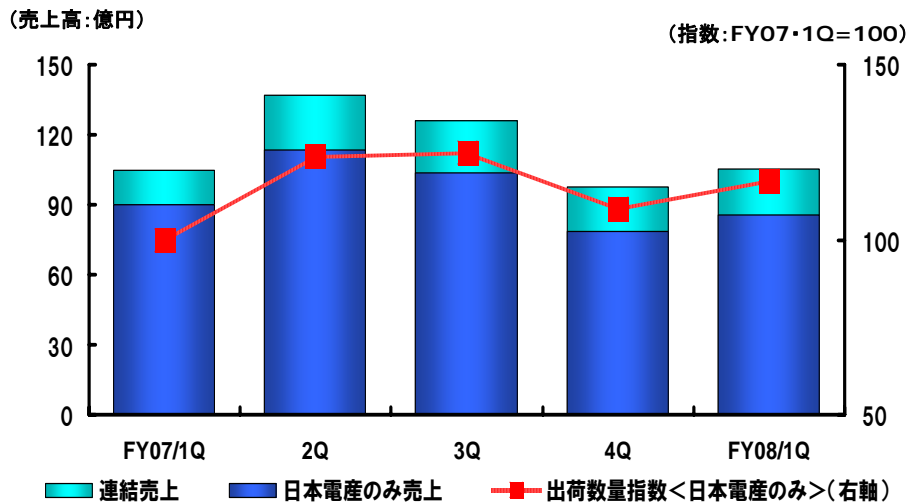
12

2. その他DCモータの推移



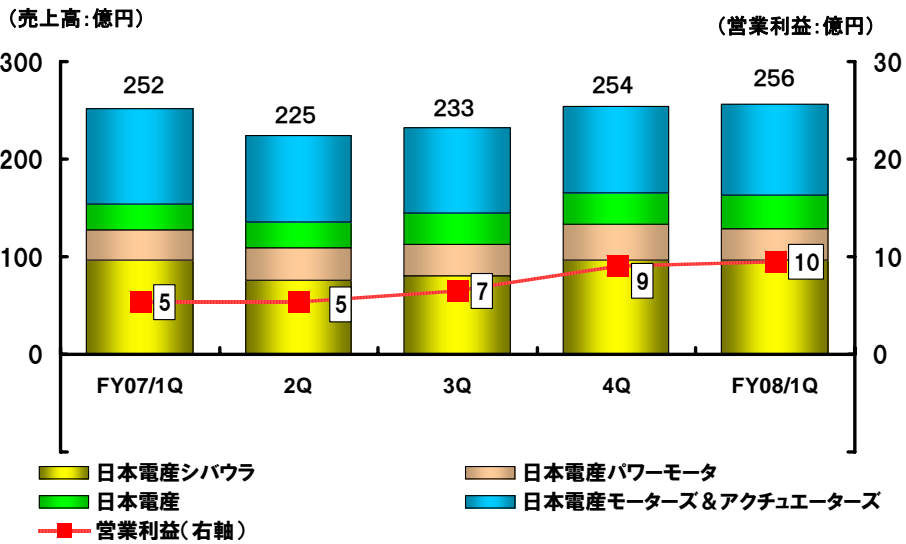
13

3. ファンモータの推移



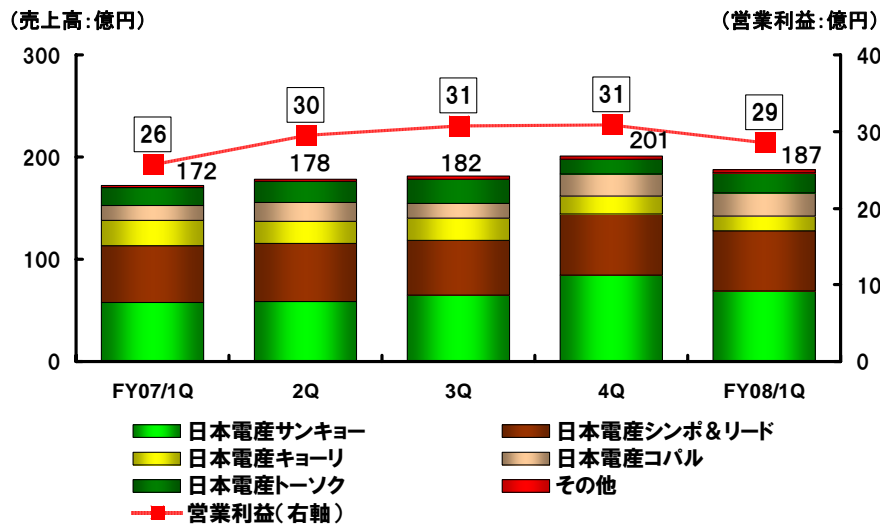
14

< 中型モータ >



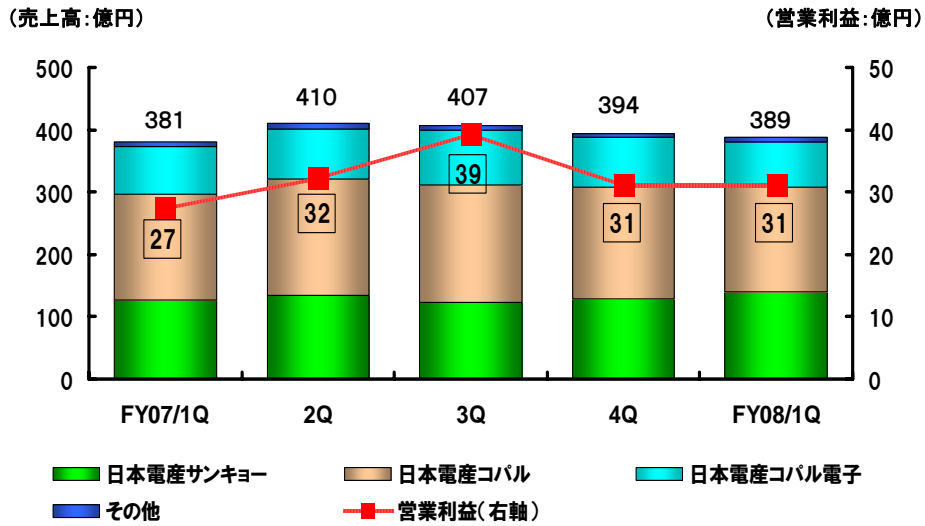
15

< 機器装置 >



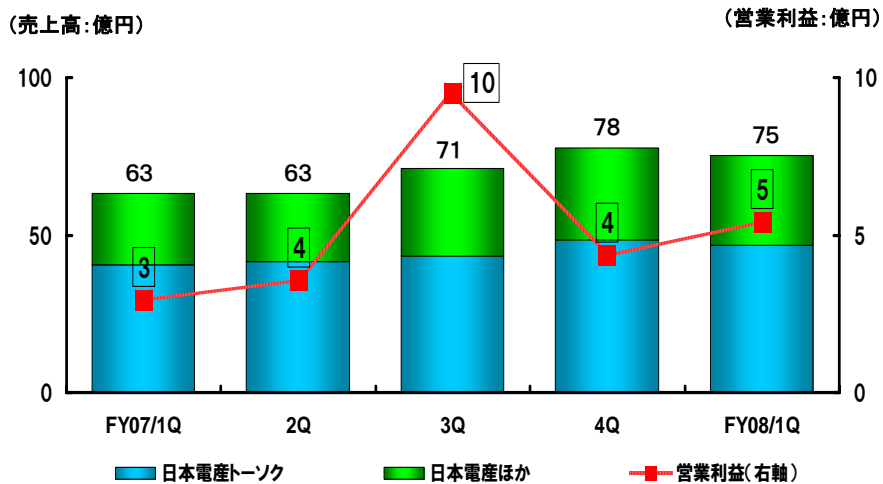
16

<電子・光学部品>



17

<その他>

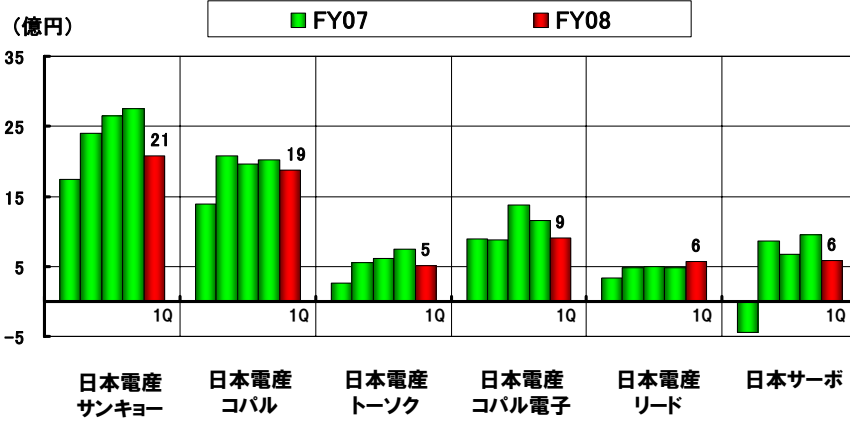


18

上場グループ企業の業績



<四半期別営業利益の推移>



*上記は国内会計基準に基づいて発表された業績数値です。

19

グループ企業・業績ハイライト

日本電産サンキョー(株)
 日本電産コバル(株)
 日本電産コバル電子(株)
 日本サーボ(株)
 日本電産トーソク(株)
 日本電産リード(株)

20

第1四半期決算ハイライト

売上高 27,340百万円(前年同期比 6.8%増収)
営業利益 2,085百万円(前年同期比 20.2%増益)

■ **電子部品関連事業:**

前年同期比 3.2%増収 18.4%増益

レンズアクチュエータ

Q1より最大手向け本格量産開始
Q2より月産能力400万台体制へ

ホームアプライアンスユニット

増収増益トレンドを継続し、中国生産拠点
の生産能力拡大へ

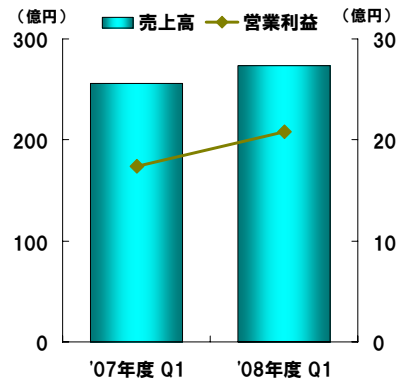
■ **システム機器関連事業:**

前年同期比 19.8%増収 19.9%増益

産業用ロボット

前年同期比 70.8%増収
大型液晶ロボットは、Q2に過去最高の
生産台数を計画

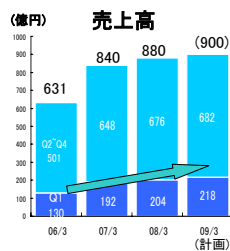
第1四半期 業績比較



日本電産サンキョー株式会社

21

第1四半期決算ハイライト



— 前年同期比増収・増益 —
(前年に続き収益改善が進む)

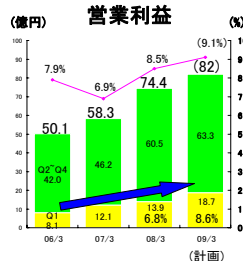
1. 売上: DSCの新製品切替と在庫調整の影響もあったがスリー新路線で、モータ・産機のODM戦略が奏功し前年同期比+7.0%増の218億円。

2. 営業利益: 前期に引続き徹底した収益性改善を推進。

- ・品質改善によるFコスト削減
- ・自動化、省力化、内製化による原価改善
- ・収益性重視の製品戦略により高付加価値製品が増収以上の効果により前年同期比+34.7%増の18.7億円。営業利益率も前年同期比+1.8%大幅アップの8.6%。

3. 上期見通し:

売上430億円、営業利益38億円(率:8.8%)と計画不変。



日本電産コパル株式会社

22

第1四半期決算ハイライト

Q1 営業利益は前年同期比で2.4%増収の9.1億円

【今上期の営業利益計画17億円に対する進捗率は54%】

■ 回路部品事業

- ・フジソク再生計画の内、国内拠点の生産統合はQ1で終了。
- ・部品内製化、海外生産拠点の集約、生産システム統合、共同開発の推進により今下期より更なる収益拡大を目指す。

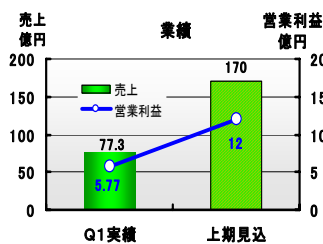
■ アクチュエータ事業

- ・モータ事業は新たな機能を付加した製品企画提案を積極推進中。

日本電産コパル電子株式会社

23

第1四半期決算ハイライト



日本電産サーボ株式会社



■ 売上

- ・日本電産より菱田営業統轄専務着任で陣頭指揮開始:(7/1付)
- ・日本電産グループ営業部門との同床化や対応分担化等によるシナジー効果に期待
- ・環境は厳しいが新製品連続投入で売上成長を加速

■ 利益

- ・第1四半期実績 +10億円(対前年同期比)
- ・日本電産流マネジメントの定着により着実に利益改善トレンド入り

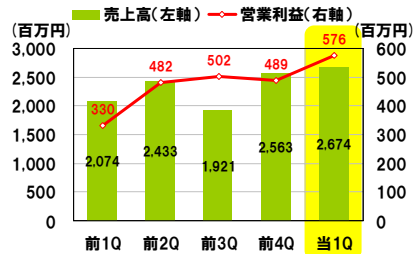
■ トピックス

- ・本社を群馬県桐生市に移転実施:(6/18付)
- ・日本電産サーボ(株)へ社名変更予定:(10/1付)
- ・ベトナム新工場操業開始予定:(10/1付)

日本サーボ株式会社

24

第1四半期決算ハイライト



単位 (百万円)	上期予想 (A)	1Q実績 (B)	進捗率 (B) / (A)
売上高	4,700	2,674	56.9%
営業利益	1,000	576	57.6%
営業利益率	21.3%	21.5%	---
経常利益	1,000	612	61.3%
当期利益	620	375	60.6%
一株利益(円)	88.57	53.69	60.6%

- 売上高および利益が四半期ベースの過去最高を更新
✓ 売上高は前年同期比29.0%増、営業利益は同74.6%増
- 半導体パッケージ向け検査装置や検査治具が好調
- 台湾・韓国の海外子会社も業績拡大
✓ 上海の販売子会社を連結対象化し、中国市場開拓を推進

日本電産リード株式会社

25

第1四半期決算ハイライト

■ 業績

第1四半期は事業間で好不調

(前年同期比 売上高 13%増、営業利益 倍増)

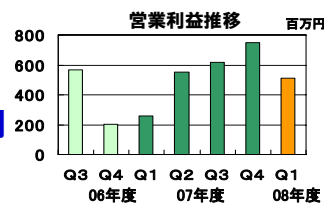
◆ 自動車部品、計測事業は安定基調

前年同期比(営業利益)

自動車部品は2.3倍、計測機器は3.9倍

◆ 半導体事業がマーケットの影響受け不調

減収と原価高で利益大幅減少



■ 今後の事業活動

1. 自動車部品 ➢ 08後半の新製品投入準備、原価低減活動
2. 半導体装置 ➢ 市場不況は継続として新製品投入と原価低減に全力
3. 計測機器 ➢ 画像検査装置、ボールねじ事業を拡大

日本電産トーソク株式会社

26

Nidec

All for dreams

日本電産株式会社

お問い合わせ先

日本電産株式会社 IR部

<TEL> 075-935-6140

<E-mail> ir@jp.nidec.com

<http://www.nidec.co.jp/>

27